

高密度 表面波探査



高密度表面波探査ってどんな探査法？



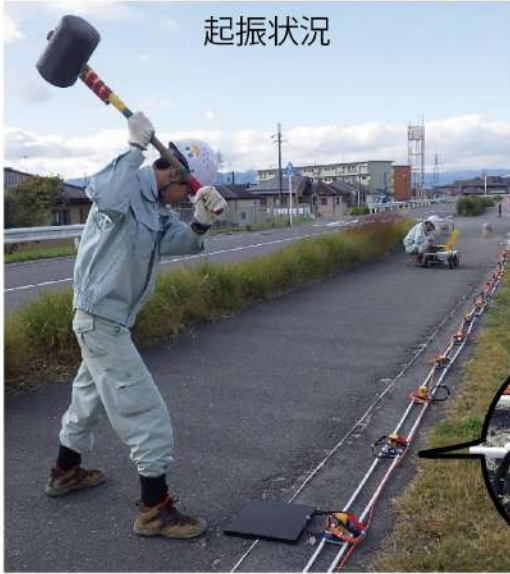
表面波（レイリー波）を用いて
地盤の S 波速度分布を調べます。

適用深度は 10m～20m。（※）

広範囲を迅速に調査できる手法です。

※地盤状況による





起振状況



【測定器 Geo-SEIS】

【受振器】



アスファルトやコンクリートなどの舗装上でも調査可能です！

受振器を連結して移動させることで広範囲を効率的に測定できます！



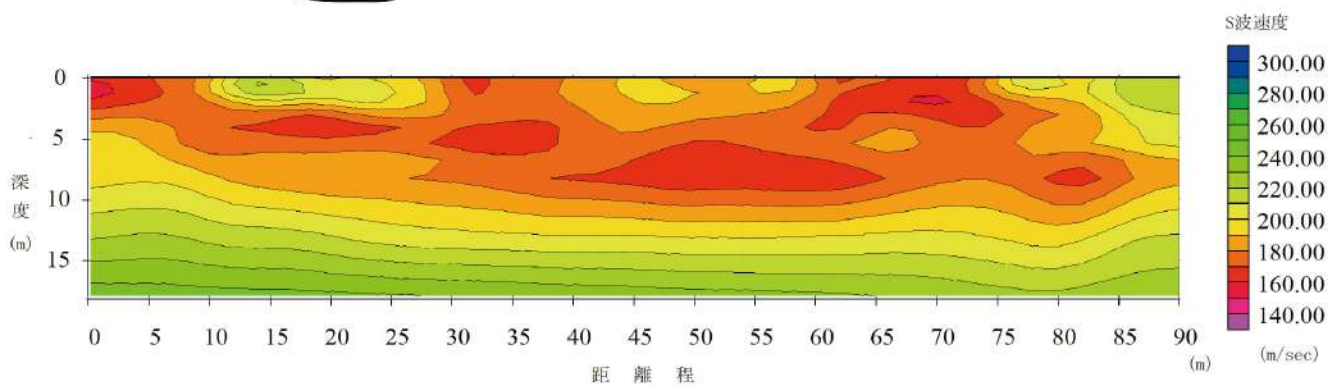
S波速度値はN値と相関性が高く、

- ◆ 支持層の確認
- ◆ 地中埋設物の調査
- ◆ 緩み領域の把握
- ◆ 地盤改良効果判定

など、多くの調査目的に用いられています！



延長が長い堤防の健全度調査や市街地の地盤調査に適しているんですね！



【解析結果 S波速度分布図】

(株)地盤探査

〒520-3042 滋賀県栗東市辻 401-1



☎ 077-553-8511

✉ mogura@jibantansa.po-jp.com

🌐 <https://www.jibantansa.com/>